

金沢大学

法経文同窓会会報

1号 改訂版

発行1号 2009年8月22日
改訂 10月20日
金沢大学法経文学部同窓会事務局
〒920-1161 金沢市角間町
金沢大学人間社会2号館内
TEL076-264-1667、FAX264-1675
E-mail : houbun@circus.ocn.ne.jp

会長の挨拶

会報発刊にあたって

金沢大学法経文学部同窓会 会長 加藤 晃

同窓会の皆様、お久しぶりです。

このたび、会報を発刊することになりました。これは他学部の同窓会との連携も深まり、大学側の強い要請もあって、発刊にふみきったものです。

母校も3学域16学類と大きく改革が進んで、一段落したようです。これに伴って法経文学部同窓会も再編をせまられており、特に人間社会学域の中で、これまでの教育学部の同窓会と、どう調和をはかっていくかという課題が残っています。

アメリカ合衆国を発生源とした世界的不況の中で、日本経済をどう建て直し、安定的繁栄のためには、どうすればいいのか? 考え方によっては、やりがいのある世の中がやっとならしてやっています。そういう中であって、皆様の一層のご発展とご健康をお祈りいたしております。



平成21年度 金沢大学法経文同窓会 役員紹介

顧問	中村信一(金沢大学長) 金川琢雄(前会長、7回)
名誉会長	松本 進(松本商店会長、1回)
会長	加藤 晃(金城学園理事長、5回)
副会長	北尾強也(弁護士、11回) 佃 一成(佃食品社長、10回) 岩井 稔(公民館館長、14回)
支部長	中川了滋(東京;最高裁判事、10回) 小林道明(関西;小林建設社長、16回) 上野 健(名古屋;永和商事社長、23回) 林 逸男(福井;林不動産鑑定所所長、17回) 徳野光宏(富山;北銀リース会長、17回)
事務局長	藏 大介(弁護士、32回)
監査役	後出博敏(税理士、16回)
相談役	生田省悟(法学類=部=長) 中島健二(経済学類=部=長) 柴田正良(人文学類長=文学部長) 五味武臣(地域創造学類長) 鹿島正裕(国際学類長)
同窓会連絡協議会担当理事	深山 彬(金沢商工会議所会頭、11回) 北 実(テレビ金沢前社長、12回) 高澤基(北國新聞専務、17回) 徳野光宏(北銀リース会長、17回) 安宅建樹(北國銀行頭取、21回)

同窓会の構成



同窓会本部の活動報告

平成20年度活動報告

- 5月16日(金) 法経文OBゴルフコンペ
- 5月16日(金) 中村信一学長を囲む法経文教育同窓生懇親会
- 5月23日(金) 同窓会連絡協議会第5回幹事会
- 6月14日(土) 名古屋支部総会
- 6月16日(月) 学域学類発足記念式
- 9月 3日(水) 役員会
- 9月 6日(土) 福井支部総会
- 9月17日(水) 20年度理事会
- 9月20日(土) 関西支部総会
- 9月27日(土) 東京支部総会
- 10月 1日(水) 同窓会連絡協議会第6回幹事会
- 10月18日(土) 法経文OBゴルフコンペ
- 11月 1日(土) 第2回ホームカミングデイ
- 21年
- 2月19日(木) 役員会
- 3月28日(土) 20年度理事会

平成21年度活動報告

- 5月16日(土) 法経文OBゴルフコンペ
- 6月 5日(金) 同窓会連絡協議会第7回幹事会
- 6月 4日(木) 役員会 (KKRホテル金沢)
- 6月13日(土) 名古屋支部総会 (名古屋国際ホテル)
- 8月22日(土) 理事会・全国総会 (金沢スカイホテル)
- 9月26日(土) 東京支部総会 (東海大学校友会館)
- 10月 3日(土) 関西支部総会 (大阪新阪急ホテル)
- 10月 9日(金) 同窓会連絡協議会第8回幹事会
- 10月17日(土) 法経文OBゴルフコンペ (ツインフィールズ)
- 10月31日(土) 第3回ホームカミングデイ (母校)

ゴルフコンペのご案内

毎年、5月と10月の第3土曜日にゴルフコンペを開催しています。参加ご希望の方は、同窓会事務局又は、ゴルフ幹事にお問い合わせ下さい。



ゴルフ同好会 会長 佃 一成
幹事 北村 実
連絡先 ☎(090) 7084-3153

各支部の挨拶・活動報告

東京支部（北の都会）

支部長 中川 了滋

東京支部（北の都会）の近況を紹介します。「北の都」というのは、金沢の美称であり、加賀百万石文化の薫りのする奥床しい名前です。金沢大学には従来8学部があり、それぞれ独自の同窓会を有しておりますが、近年、学部が改組されて3学域、16学類に生まれ変わりました。その結果、学部のない卒業生を迎える受け皿がなくなりました。そこで、多くの大学が行っているようにニックネーム（愛称）の傘の下に集まったらどうかということになり、「北の都会」というアンブレラが提案されました。各学部の同窓会はそのまま継続し、学部を超えて集まる時には、ニックネームの下に集まるという案です。



現在、東京地区の法・経・文・理・薬・教の旧学部がその趣旨に理解を示し、北の都会として共同の活動も行っています。今後コンセンサスが熟し、同じ学び舎の学友が一つのニックネームの傘の下に集まることになれば素晴らしいことだと思います。

東京支部には2つの分科会があります。

一つは「北の都会・月例会」。もう一つが「北の都ゴルフ会」です。上途の趣旨に基づき、どちらの分科会も8学部、つまり工学部も医学部も入ったOBの混成分科会です。

★北の都会・月例会

会の目的は、金沢大学の発展に寄与、および学生のサポート。卒業生同士の親睦。

会員は全部で約250名。参加者は毎月約60名（女性も）。毎月原則4日の昼、銀座のライオン大ホールで開催。

金沢大学校歌「天つなみ」と寮歌「北の都」を歌い開幕。ランチ・ドリンク・卓話、最後に「南下軍」を歌って閉会。会費三千元。東京の四高の会を引き継いだため、11月で実に、第680回。卓話者は大学からも派遣をお願いしておりますが、主に金沢大OBと四高OBでカバーしています。どなたでも参加を歓迎。卓話者募集中。（代表世話人 藤村延魚 文 1962年卒）

★北の都ゴルフ会

会員は約60名。都内の会員ゴルフ場で年2回開催。今回は2009年10月24日（土）で第33回目です。終了後の懇親会は和やかです。学部を問わず、参加可能です。4月から私が会長の指名を受けております。（会長 中川了滋 法 1962年卒）

★昨年に続いて全学部合同懇親会開く

金沢大学東京支部同窓会は学部を超えて交流を図ろうと9月26日、昨年に続いて講演会と懇親会を東京霞ヶ関ビル東海大学校友会館で開いた。

当日は法・経・文・教・工・理・薬・医の学部の同窓生をはじめ旧四高生8人を加え約170人が出席。講演会は那須丈夫氏（理・昭38年卒）が「地震の話」をユーモアを交えて講義。懇親会では長田幸雄・北の都会幹事の指導で金沢大学校歌を斉唱、田中亨・金沢工業会東京支部長が挨拶。

来賓を代表して中村信一・金大学長、前田利祐・前田家18代当主が祝辞を述べ、山崎光悦・金沢工業会長（工学部長）の発声で乾杯し、懇親会に入った。出席者は近況など語り合っ、しばし歓談、最後にカレッジソング（工学部校歌）、名無草（薬学）、北の都（四高寮歌）、南下軍の歌を歌い、堺和昭・関東理学部同窓会副代表の中締めて散会した。

なお懇親会に先立ち、法文学部（中川了滋支部長、10回）は支部総会を開いた。柴田正良文学部長、北尾強也本部副会長（弁護士、11回）の祝辞があった。

関西支部

支部長 小林 道明



私は前任の川端氏より支部長を引き継ぎ今年で4年目を迎えました。関西支部には関西以西に同窓会組織がないということで中国、四国、九州地方も含まれると先輩には伺っていますが、関西在住同窓生、それも名簿等で住所のわかる方々を対象に活動しているのが実際のところですが。

毎年行う事業のメインは総会の開催です。法経文合わせて在阪の同窓生約700名に案内を出し毎年秋口に駅近のホテルで開催しています。このうち参加いただける方が一割弱、法経卒業生が多く文卒生が少ない、若い方の参加が少なく参加メンバーも同じ顔ぶれという傾向が見られます。

5年ほど前に一緒に同窓会を開こうと工学部同窓会から申し入れがあり工学部は隔年開催ということなので過去2回行い、今年が3回目となります。今年度工学部は全国大会も併せ行うということで参加者が約180名程、そこに法経文も加わると二百数十名の大きな総会になる予定です。この総会開催に向け毎年4、5回準備のための打合せ会を行っています。

総会以外では正月の新年会、本部理事会、同窓会への参加、他学部総会への参加、他支部総会への参加、関西四高月例会への参加等があります。ゴルフコンペも行いましたが参加者が少なくコンペとまではいきません。こうみえてくと世話役の私たちも結構大変です。

現在大学は国立大学の独立行政法人化を機に様々な改革がなされていると伺っています。私たち同窓会も会員相互の親睦をはかり、その融和向上を通じて大学発展に寄与するという目的があります。関西支部も本部方針に従い全学合同同窓会開催へ向け努力すると共に新たに創設された大学基金へのさらなるPR、発展に一層の努力をむけていきたいと考えています。

名古屋支部

支部長 上野 健



金沢大学法経文学部同窓会名古屋支部が誕生して、約半世紀となります。

正田さん(1回卒)や水口さん(3回卒)らが世話役となり、気心の知れた卒業生らが、金沢での青春時代を懐かしむことを目的に、名古屋支部を結成しました。その後、前支部長の森さん(7回卒)らが入会し、支部の発展の基礎は出来上がりました。森さんは精力的に会員を募り、お陰で徐々に総会参加者は増え、支部活動も活性化してきました。森さんは40数年にわたり支部長職を務められ、昨年退任されましたが、引継いだ私の役割は、森さんの築かれた支部活動をさらに発展させ、組織拡大を図ることとっております。

さて、名古屋支部は、愛知・岐阜・三重県に在住する会員で構成されており、総会員数は約2,400名です。総会での会員参加者は、毎回60から70名ですが、今年は世界同時不況のせい、いささか残念ながら、大きく減少し50名に止まりました。

名古屋支部は、若い会員がやや少ないこと、企業・官庁等職域からまとまったの参加がないこと、文学部の会員が少ないこと、ゼミやクラブ単位での参加がないこと等、いくつかの大きな課題があります。支部長として、これらの課題を幹事全員の協力で解決し、毎回100名以上の参加者での総会の開催を目指したいと思っています。

なお、総会とは別に、支部では「兼六会」というゴルフ同好会があり、毎回5組ぐらいで、年3回開催しており、今年7月には73回目の大会を開催しました。

また、名古屋支部では、3年後に大学創基150周年を機に、当地区の医学部・薬学部・工学部同窓会と合同での同窓会の開催を目指しており、当地で母校のブランド名を高め、母校を誇りに思い、子孫の代へと母校に進学を目指す、そんな同窓会活動にしていきたいと思っています。

平成21年度 名古屋支部 役員

支部長	上野 健 (23回卒 経済)	幹事	宮澤 俊夫 (21回卒 法学)
副支部長	倉坪 修一 (12回卒 法学)	事務局	浦崎 豊 (23回卒 経済)
幹事長	西尾 安弘 (25回卒 経済)	顧問	森 博一 (7回卒 経済)

報告

支部総会は、6月13日(土)名古屋国際ホテルで午後5時半より開催しました。

今年の総会は、大学から古川副学長、生田法学類長始め、同窓会本部から金川顧問、中川東京支部長、小林関西支部長、林福井支部長、高島富山支部事務局長らのご来賓としてご出席され、名古屋支部会員50名の参加者で開催しました。

総会は、西尾幹事長の司会で始まり、上野支部長の開催挨拶の後、浦崎事務局長から前年度の事業、会計、および役員の変更についての報告があり、全員の拍手で了承されました。

その後、来賓の古川副学長から同窓会活動の新しい取組と金沢大学基金について、生田法学類長からは人間社会学域での大学教育改革の現状について報告がありました。

総会終了後、倉坪副支部長の乾杯で懇親会を開催しました。懇親会では、大学校歌や四高寮歌をバックグラウンドに、老いも若きも、青春時代にタイムスリップし、学生時代のこと、恩師のこと、金沢のこと等、昔の良き思い出を語り合いながら、大変楽しくにぎやかな一時を過ごすことができました。非常に盛り上がった懇親会でしたが、最後に宮澤幹事の中締めで無事終了しました。その後、他支部の支部長にも参加いただき、若き卒業生を中心に、夜の繁華街に繰り出し、2次会、3次会そして4次会と、日付を超えての懇親となりましたことは、支部のまとまりの良さかとも思っています。

来年は、もっと沢山の会員に参加してもらい、盛大に開催したいと思っています。

平成21年度 名古屋支部の事業報告

平成21年3月17日(火)	名古屋支部幹事会の開催	於：名鉄グランドホテル
平成21年3月28日(土)	同窓会全国理事会への出席	於：金沢スカイホテル
平成21年6月13日(土)	名古屋支部総会の開催	於：名古屋国際ホテル
平成21年12月(未定)	四学部(医・薬・工・法文)同窓会代表者会の開催予定	

福井支部

支部長 林 逸男



福井県支部は昭和53年11月に発足しました。

初代支部長に石本理様(3回法卒・弁護士)が就任され、以来25年間にわたり支部長を務められました。

平成15年3月に開催された当支部の第15回総会において、不肖私(17回法卒・不動産鑑定士)が第2代支部長に選任され、現在に至っております。

最近の福井県支部の活動内容と特徴をご紹介します。

- ①総会時に会員卓話を行っています。最近では北陸電力会長・北陸経済連合会会長の新木富士雄様(7回法卒)に「経験と事実は生きた教科書」の卓題で大好評でした。
- ②金沢大学広報誌「アカンサス」の送付を行っています。広報戦略室から有償頒布を受け、支部総会出席者に郵送配布しています。
- ③全学同窓会への環境づくりのため、金沢工業会、医学部十全同窓会の福井支部長を当支部の総会・懇親会にお招きしております。
- ④福井四高会の先輩を当支部の総会・懇親会にお招きすると共に、会員有志が福井四高会の総会に出席させて頂き交流を深めています。
- ⑤平成19年に旭信昭様(第17回法卒)が福井県副知事に就任されましたので、同級生、当支部幹事、県庁北都会の幹部を中心に「副知事を囲む会」を開催いたしました。
- ⑥当支部の総会は約1年半に一回のペースで開催しており、次回は第20回という節目を迎えます。

現在の当支部のお世話係は次の方々です。

顧問	栗田 幸雄(福井四高会長)	石本 理(第3回法卒)
支部長	林 逸男(第17回法卒)	
幹事長	上村 辰美(第23回法卒)	
幹事	中田 繁樹(第14回法卒)	旭 信昭(第17回法卒) 村田 治夫(第25回法卒)
	西行 茂(第26回法卒)	中村 保博(第28回法卒)
会計幹事	小林 正人(第29回経卒)	
会計監査役	畑 幸子(第29回文卒)	

北の都金沢で青春の時を送った百余人が集い、第3回金沢大学法経文富山支部同窓会が雪まじりの平成20年2月27日、富山市の富山公民館で開かれた。

総会では理事に、徳野光宏氏（経17回・北陸銀行専務）、東野宗朗氏（法17回・県教育庁）、浜田昌一氏（経18回・北陸電力副社長）を選び、代表幹事に徳野が就任した。

続いて、4月に学長に就任する中村信一氏が「新生・金沢大学」の演題で、大学が直面する課題について語った。

また加賀万歳保存会長の田中久雄氏（法11回）が「北国下道中」として講演と万歳を披露。文化庁芸術祭出演でも実績がある片山暲山氏（経27回）の尺八演奏も支部総会に花を添えた。

懇親会は、卒業年次ごとに懐かしい学友が席を寄せ合って互いの日常を語り合い、旧交を温め合う場として盛り上がった。そして現代にあって姿を変えつつある母校の発展を期待しあって会を締めくくった。（11回卒 筆谷正夫 記）

当支部は、平成7年5月27日、県民会館キャッスルで150人余が出席して発足し、会長に中村公（法1回・富山県文化振興財団副理事長）、理事長は川島久一（法5回・県会議員）、事務局長は高島誠（法10回）を選んだ。

第2回総会は平成8年5月県民会館で開催し、岡田晃学長を招いて「素晴らしい人達」と題して記念講演（=写真）を行った。県内には同窓生が2千人余りおり、来春、総会を開く予定。



SCHOOL「母校だより」CAMPUS

仕送り7万4030円 金大下宿生、5年連続減少

金大生協の調査で、下宿して金大で学ぶ学生の仕送り額が5年前と比べて2万円減になったことがわかった。

1カ月の平均収入は12万730円。仕送りは9万3230円だった5年前に比べ、2万円減の7万4030円。奨学金2万50円、アルバイト代2万4800円だった。支出はどの項目も減っているが、貯蓄が2千円あまり増の結果に。学生がつましく暮らす節約ぶりがみえる。

「能登里山マイスター」養成 金沢大学能登学舎

珠洲市三崎町の「金沢大学能登学舎」は先進的な知識を身につけた地域リーダー「能登里山マイスター」を養成している。今春、第1期生10人が認定証を受けた。

2007年10月に開講した金沢大学能登学舎は毎週土曜日の講義、実習、隔週金曜日には能登空港ターミナルで地域づくり支援講座をする。2年間の受講者に「里山マイスター」の称号が授与される。受講生は、農業を志す人、地域づくりを考える自治体職員、農業会社関係者など。

植物生態学が専門の伊藤浩二教務補佐員は、能登学舎に来て視野が広がった、やりがいがあると話している。

第1期マイスターになった山崎紘太郎さんは珠洲市内の農家で農業研修を続けており、就農への心構えができた、と話す。第2期生の表口典生さんはUターン組。実家の種苗店で働きながらもう一度学び直したいと受講している。

卒業50周年記念に植樹

昭和34年卒業の法経34会（代表 森 博一、金川琢雄）は、卒業50周年記念に、9月7日法経文校舎の玄関口に紅梅と白梅を植えた。前年には33会が同所にしだれ桜を記念植樹した。

34会は前日、山代温泉山下家で41人出席して卒業50周年を祝い、24万円余りを金沢大学基金に寄付した。

金沢大学からの報告

会報の創刊に寄せて

金沢大学長 中村 信一



このたび、本学卒業生の20%強を占める一大組織の法経文同窓会が、医学部十全同窓会、工学部金沢工業会、薬学同窓会、保健学科つま同窓会に次いで、本格的な会報を創刊されるとの報に接しました。今後は、会報を通じて同窓生の動きや母校の現況が構成員に遍く行きわたることとなり、大学としては大変ありがたく、また喜びも格別に存じます。

第四高等学校の歴史と伝統を直接受け継いだ法文学部、文学部、法学部及び経済学部の卒業生を構成員とする法経文同窓会は、3年前に発足した金沢大学同窓会連絡協議会では副会長職を担い、さらに、法科大学院生への模擬試験受験費補助や卒業生への記念品(全国図書カード)の贈呈など、後輩への支援活動においても同窓会の牽引役を果たしておられることに、厚く御礼申し上げます。

御承知のとおり、金沢大学は、1862(文久2)年の加賀藩彦三種痘所を源流とする日本で3番目に歴史と伝統ある国立大学で、2012(平成24)年には「創基150年」を迎えます。現在、彦三種痘所跡での記念碑の建立、記念誌の編集、全学同窓会「学友会」の設立など、ささやかに記念事業を展開しようと考えております。そして、この4月には、卒業生や同窓会のお世話をする「学友支援室」を設置し、全学同窓会「学友会」の設立に向けた準備を開始したところです。

昨年4月に8学部から3学域16学類に改組しました。人文・社会科学系の教育組織では文学部、法学部、経済学部及び教育学部の4学部を原資として人間社会学域に再編し、学域に法・経・文・学校教育のほか地域創造及び国際の各学類を設置しました。その結果、新しい教育組織の卒業生が生まれる2012(平成24)年までには、受け皿となる同窓会組織の在り方を検討していただく必要が出てまいりました。こうした改組の派生事項についても皆様方に御苦勞をおかけすることになりましたが、どうぞよろしく願いいたします。

なお、10月31日に「第3回金沢大学ホームカミングデイ」を開催します。第1回(平成19年開催)は1回～10回の卒業生に案内しましたが、第2回(平成20年開催)以降は、卒後10、20、30、40、45、50年、75歳以上の卒業生に案内を差し上げることとし、第3回目となる今年7月下旬に御案内致しました。今回は、「旧城内キャンパス」も御案内する計画となっており、案内学年に関係なく家族・グループぐるみで自由に参加していただき、楽しんでいただければ幸いに存じます。

最後に、「教育を重視した研究大学」を目指す金沢大学を日本のトップテン大学に押し上げ、さらに世界に冠たる大学に発展させるため、全力を尽くしてまいる所存であります。「金沢大学基金」への御協力を含めて皆様方の更なる応援をお願い申し上げます。法経文同窓会会報の創刊に重ねて感謝申し上げ、併せて皆様方の御健勝を祈念し、お祝いの辞といたします。

第3回ホームカミングデイ 10月31日(土)

金沢大学の卒業生の皆さん、角間キャンパスで秋の一日を楽しんでください。また旧城内キャンパスもご案内します。あの頃に帰ってみませんか。

プログラム 〈式典会場〉角間キャンパス自然科学大講義棟

- 11:00 受付(自然科学本館アカデミックホール)
- 11:00 軽食交流会:軽食とソフトドリンクを囲んで、久々に会う学友と懇談
- 12:00 開会 校歌斉唱(金沢大学合唱団・フィルハーモニー管弦楽団)
学長 歓迎のあいさつ
- 12:30 学長表彰:課外活動、社会活動等において顕著な成績等をあげた在学生(団体)を先輩の前で表彰
- 12:45 記念講演:[講師]加賀電子株式会社代表取締役社長 塚本外茂久氏(工学部工業化学科昭和49年卒)
- 13:45 角間キャンパス出発(大型バスで案内)
- 14:15 小立野キャンパス(工学部跡)
- 14:45 宝町キャンパス(医学部、病院、薬学部跡)
- 15:15 旧城内キャンパス(金沢城)「写真展 よみがえる城内キャンパス」〈金沢城・兼六園散策〉
- 17:00 解散(城内で流れ解散後は、武蔵・片町・香林坊界隈で開催される学年会・各種OB会に出席)

金沢大学の動き (法・経・文学部関連主要事項)

2008年3月15日以降

2008年 3月27日	大学機関別認証評価 法科大学院 認証評価に適合 (法務研究科)	10月11日	北陸三県大学学生交歓芸術祭 (~11月23日)
3月31日	林勇二郎第九代学長 退任	10月15日	資料館・附属図書館特別展「うけつが れた「モノ」たち—明治・大正・昭和の 掛図・模型」11月14日
4月 1日	中村信一第十代学長 就任 (任期:2014年3月31日まで)	10月25日	全日本吹奏楽コンクールで銅賞 (吹奏楽団)
4月 1日	3学域16学類制がスタート	11月 1日	金沢大学第2回ホームカミングデー
4月 7日	平成20年度入学宣誓式	11月 2日	北陸学生アメリカンフットボール秋季リー グで15連覇 (アメリカンフットボール部)
4月20日	金沢大学能登半島地震学術調査 報告会 (輪島市)	11月22日	第61回全日本合唱コンクール全国大会 で金賞 (合唱団)
4月26日	「石川四高記念文化交流館」 リニューアルオープン	12月 9日	金沢大学奨学金「アカンサス・スカラ シップ」給付開始
5月16日	中村学長を囲む法・経・文・教育同窓 生(事務職員)懇親会 (KKRホテル金沢)	2009年 3月23日	平成20年度学位記・修了証書授与式 (法経文同窓会から全国図書カード500 円贈呈)
5月23日	同窓会連絡協議会第5回幹事会	3月28日	「四高桜」の子孫を滋賀県高島市から 移植
5月23日	角間キャンパス屋外緑化2008① (苗木2,000本植樹)	4月 1日	学友支援室設置
5月26日	法経33回卒後50周年記念植樹 (シダレザクラ)	4月 7日	平成21年度入学宣誓式
6月16日	学域学類発足記念式	4月23日	第60回金沢大学暁烏記念式・記念講 演会 (60年を区切りに記念式を終了)
6月24日	平成20年度国家公務員試験 (I種) に 10名合格	6月 5日	同窓会連絡協議会第6回幹事会
7月15日	シンポジウム「ロースクールを鍛え直す」 (金沢大学サテライト・プラザ)	6月23日	平成21年度国家公務員試験 (I種) に 10名合格
8月7、8日	2008オープンキャンパス (延べ7,700人参加)	8月 4日	金沢大学東京事務所移設オープン (日本橋室町;同窓会東京連絡所)
9月27日	同窓会東京支部合同講演会・懇親会	8月6、7日	2009オープンキャンパス
10月 1日	野村眞理教授 (経済学系) が日本学術 会議会員 (1部社会科学) に		
10月10日	角間キャンパス屋外緑化2008② (苗木4,000本植樹、累計で10,000本に)		

【後 記】

2008年4月、同窓会担当の副学長を担ってこられた中村信一先生が第10代の学長に就任されました。

先生は予め「法経文同窓会が会報を出して下さると有難いのだが…」と仰っておられましたが、ようやく「第一号」ができました。

今後、同窓生の皆様方からのご意見を参考にして、よりよい会報を作っていきたいと考えております。

各支部、地区、職場の行事・ニュースやご意見をお寄せください。お待ちしております。

(事務局 山根)